

私が17年日本で生きてきて、常識だと思っていた価値観や偏見が覆されるような、普通の高校生では得られない驚きや新しい発見や視点を多く得ることができました。

福島幸福度が向上するためにこれからも全力を尽くしていきます。

ご支援、ありがとうございました。

葵高等学校 Aさん

私はトビタテ留学でアメリカに行きました。探究の問いは「浪江町のストレス値を軽減するには高校生である私たちが浪江町の復興の努力・魅力を伝えるのが良いのでは？」です。そこで浪江町と水素連携都市を組んでいるランカスター市に訪れました。

この探究を通して、私が思ったのは「行政と住民が協力することで復興は実現することができる」です。

多くの方が私の留学をサポートしてくれたおかげで、浪江町の復興に貢献することができました。

本当にありがとうございます。

ふたば未来学園高等学校 Bさん

たくさんのご支援、本当にありがとうございました。たくさん支えがあったことで、人生における貴重な経験することができました。

この経験を活かして、地域・たくさんの人に恩返ししていきたいです。

白河高等学校 Cさん

ケニアは、このような機会でないとは中々行けない国なので、このような機会をいただいた事を大事にして、福島だけではなく、日本、世界をより良くできる人になれるように探究し続けて、夢や目標を持ってこれからも考えていきたいです。

福島高等学校 Dさん

グローバル1期生たちからのメッセージ ～感謝 志 福島への思い～

この度は、貴重な留学の機会を与えていただき、ありがとうございました。

ポルトガルへの留学から、私は偏見なく視野を広げてみる力を得ることができ、私の将来の夢さえ変わるほどに大きな刺激を受けることができました。

この探究で得た成果を福島に還元できるように精進して参ります。

たくさんのご支援、本当にありがとうございました。

郡山高等学校 Eさん

貴重な体験をくださって、本当にありがとうございました。

私はこのチャンスを最大限活用しようと、全力で様々なことに挑戦し、楽しんで探究してきました。

毎日新たな発見に出会えたことは、今後の私の生活に必ずプラスになると思います。

この先も、この経験を生かして福島の未来を守るために、自分が行動できることを突き詰めていきたいです。

福島高等学校 Fさん

この度は、私の留学を支援していただき、誠にありがとうございました。

「ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業」がなかったら、私はきっと高校生のうちに留学することができなかったと思います。

私は、今回の留学で人生で初めて海外に行きました。留学前はとても不安でしたが、今では、勇気を出して飛び立ってみて、本当に良かったと感じています。留学中は、ホストファミリーとの意思疎通が上手くいかなかったり、語学学校で全く友達ができなかったり、探究活動が上手くいかなかったり、つらいことや大変なこともたくさんありました。しかし、それらをすべて乗り越えたからこそ、成長することができたと思いますし、自分に自信が持てるようになりました。留学前は海外に行くことやひとりで行動することが怖くて仕方がなかったけれど、留学を終えた今では、世界中を旅して、様々な経験することが、私の夢です。これから先、どんな国に行ったとしても、初めて海外に行った今回の留学は絶対に一生忘れないですし、この経験は

私の人生の大切な宝物だと思っています。そのため、これからもこのすばらしいプロジェクトが続くように、留学の魅力や良さを発信していくことで、後輩たちに繋げていきたいと思っています。

最後になりますが、私の留学を支援していただいたみなさまに、改めて感謝申し上げます。

ありがとうございました。

福島高等学校 Gさん

